

# 2022年度 リーガル・ソーシャルワーク研修 開催要項

罪を犯した方々を取り巻く環境や背景には、様々な状況があり、年々複雑化しています。罪を犯した方の中には、社会福祉の対象となる高齢者や障害者の方々も見られ、その方々を支援するためには、犯罪に至る経緯を理解するとともに、刑務所出所後の支援を視野に入れた、福祉的なアセスメントや継続的な関わりが必要となってきます。

そこで、本会では、社会福祉の対象(高齢者・障害者等)の犯罪特徴を理解し、犯罪予防から出所後の支援について、自らのフィールドにおいてソーシャルワークを展開できること、そして、福祉的支援が必要な罪を犯した人を支援するだけでなく、犯罪被害者の支援が展開できることを習得することを目的として「リーガル・ソーシャルワーク研修」を開催します。

なお、本研修を修了することで、認定社会福祉士制度の司法福祉(分野共通)の1単位が取得できます。

1. 開催日：2023年1月21日(土)～1月22日(日)

2. 開催方法：オンライン(e-ラーニング、Zoom ミーティング)

3. プログラム(予定)：

<事前課題：e-ラーニング> [10月下旬頃～]

時間	内容
90分	<b>講義1「司法に関する基礎的知識」</b> 講師：古曳 牧人 氏(駿河台大学) ⇒我が国の犯罪の動向および犯罪者に対する手続きを学ぶとともに、再犯防止にむけた支援にあたっての課題を講義いただきます。
90分	<b>講義2「被害者支援について」</b> 講師：大岡 由佳 氏(武庫川女子大学) ⇒犯罪被害者を支援するにあたっての具体的な方法や留意する点について講義いただきます。

<オンライン研修：Zoom ミーティング>

【1日目】[1月21日(土)]

時間	内容
9:30～10:00	受付(オンライン会場への入室開始)
10:00～10:10	オリエンテーション、開会挨拶
10:10～11:40 (90分)	<b>講義3「制度説明」</b> 講師：調整中(法務省からの講師を予定) 調整中(厚生労働省からの講師を予定) ⇒刑事施設、地域生活定着支援センター、更生保護施設での福祉的支援が必要な罪を犯した方の支援の現状について講義いただきます。
11:40～12:40	昼食休憩(60分)
12:40～14:10 (90分)	<b>講義4「犯罪の理解」</b> 講師：徳田 暁 氏 (神奈川県弁護士会・日本弁護士連合会 罪に問われた刑事弁護連絡協議会 PT) ⇒実際の事件を通じて、刑事司法手続きの流れを理解するとともに、司法関係者との連携について講義いただきます。
14:10～14:20	休憩(10分)
14:20～15:50 (90分)	<b>講義5「ソーシャルワークの視点」</b> 講師：木下 大生 氏(武蔵野大学) ⇒犯罪予防から出所後の支援において、社会福祉士ができる支援について、ソーシャルワークの視点から講義いただきます。
15:50～15:55	翌日のガイダンス・一日目終了

**【2日目】【1月22日(日)】**

時 間	内 容
10:00～10:20	受付（オンライン会場への入室開始）
10:20～10:30	オリエンテーション
10:30～11:00 (30分)	<b>講義6「支援の実際」</b> 講師：山下 康 氏（神奈川県地域生活定着支援センター） ⇒事例を通じて、犯罪に至る経緯について講義いただきます。
11:00～11:10	休憩（10分）
11:10～15:30 (演習 200分+ 昼食休憩 60分)	<b>演習「支援の実際」</b> 講師：山下 康 氏（同上） 梅津 和弘 氏（合同会社 笑門来福 わらくるケアプランセンター） 菅野 紀枝 氏（静岡地方検察庁） 中川 英男 氏（滋賀県社会福祉士会） 松田 裕児 氏（成田市社会福祉協議会） ⇒受講者自身のフィールドにおいて、支援が必要な刑務所出所者に対し、どのように関わっていくべきか、支援の方法についての演習をいただきます。
15:30～15:40	まとめ・閉会あいさつ
15:40～15:45	閉会アナウンス

4. 事後課題：オンライン研修終了後に、事後課題（レポート）があり、所定の提出日までの提出が必要です。

5. 受講対象：福祉的支援が必要な罪を犯した人の支援に関心のある社会福祉士

6. 定 員： 100名（先着順）

7. 受講費：都道府県社会福祉士会の会員 10,000 円、会員以外 15,000 円（資料代含む）

8. 受講申込：右記のQRコードもしくは、以下の申込URLからお申し込みください。

申込 URL：<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-1hpc1a-b6b914d3c93c9def3d306b4ab3f68b88>



**申込期間：2022年9月12日（月）～10月12日（水）まで**

**<申込に関する注意事項>**

- ・ 受講の可否は、10月下旬に、ご登録いただいたメールアドレスに送信いたします。併せて、事前課題、受講費の入金方法、キャンセル等の扱い等についてもご案内します。
- ・ お預かりした個人情報、当研修の運営目的以外には使用いたしません。
- ・ 受講者が少数の場合には当研修を開催しないことがありますのでご了承ください。

9. 研修単位：本研修は、全てのプログラムの出席及び事後課題レポート提出・合格することで、本研修は修了となります。本研修を修了することで、認定社会福祉士制度 司法福祉（分野共通）の1単位となります。

**10. 自然災害の発生・通信状況等により中止する場合について：**

自然災害の発生、通信状況により、やむを得ず本研修の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、本会・生涯研修センターホームページに掲載している「自然災害等発生時の研修会運営の判断について」をご確認ください。また、開催中止を決定した場合には、本会ホームページ「生涯研修センター最新情報」にてお知らせします。上記事由により、主催者側が開催の中止を決定した場合、ご入金いただいた受講費は返金いたします。なお、受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日受講できない場合についての受講費の返金はいりませんので、予めご了承ください。

11. 主 催：公益社団法人 日本社会福祉士会

**<本件に関する問い合わせ先>**

公益社団法人 日本社会福祉士会 生涯研修センター

E-mail：[kenshu-center@jacsw.or.jp](mailto:kenshu-center@jacsw.or.jp) TEL：03-3355-6541（月～金 10:15～16:15）